

# 和合

No.94  
2013.8.20

題字：三浦修次



びはあ～  
きもちいい!!  
(第四幼稚園水あそび)

## 主な掲載記事

和合ってどんなところ.....	2
ふるさとを想う.....	2
年中行事(行事食).....	3
和合の里のお地藏様.....	3
老いないために.....	4
和合の交番.....	4
亀治からのメッセージ.....	5
せんせいあのね!.....	6
私の健康・健康レシピ.....	7
地域インフォメーション.....	8

## 和合ってどんなところ



岩手県二戸市金田一小学校  
佐賀瑞来先生(旧姓 佐藤)

「和合ってどんなところ？」と聞かれて、まず最初に思い出したのは、余目第四小学校の周りにある広い田園風景。その田んぼの向こうにはグラウンドからも見える風車。

この恵まれた環境で育った四小の子どもたちは、とても素直でたくましく、地域を大切に想っている。四小に初めて来て驚いたことは、子どもたちがみんななまっているということ。「これしねばねあんぞ!」「やばちっ!」

「わがた。せば、こうしよ!」子どもたちの会話の中に自然とでてくるなまり。それはきっと、子どもたちが幸せな環境で育っているから。家では、お父さんお母さんだけでなく、おじいちゃんおばあちゃん、ひいおじいちゃんひいおばあちゃん……いろんな人が待っている。また、地域の方々も声をかけてくださる。

私は一年しかお世話になりませんでした。そんな私でもたくさんの温かさにふれることができた。子どもたちが大人になっても、その温かさは必ず受け継がれていくだろう。

## ふるさとを想う

### ～ご先祖様を迎える～

お盆はうれしや別れた人も、年に一度は会いに来る。

お盆は、ご先祖様の霊を「おかえりなさい」と迎え、供養してその冥福を祈る親しみやすく懐かしい仏教行事である。もともとインドの「ウランバーナ」という言葉が【盂蘭盆】となりお盆と呼ぶようになった。

お釈迦様の弟子の一人に\*神通力第一と言われる目連様というお方がいた。ある日、美しく優しかったお母さんを思い出し、今どうしているかと得意の神通力を発揮してみたら、あの世でひどい苦しみを受けているのを見た。目連様は泣き悲しんで、お釈迦様に救いを求めた。するとお釈迦様は、「まもなく7月15日がやってくる。この日は三ヶ月の修行を終えたたくさんの修行僧が集まり、反省会や法会を開く日だ。その日にできる限りの飲み物と食べ物を準備しなさい。修行僧はご先祖様や飢えで苦しんでいる者のために喜んで供養してくれるだろう。そしてお前の母親を救うことができるだろう。」と話された。目連様はその通りに実行して母親を救うことができたという。これが盂蘭盆の始まりといわれている。

先祖供養の心は、亡き人を忘れない心と同時に命を伝えてこられた方々に感謝し、この命の尊さに気付く心である。先祖様や目に見えない多くの人、大自然に心から感謝せずにはいられない。どんな小さなことでも、世のため、人のために役立つように生きることがお盆の心である。



\*神通力……遠い昔のことや未来のこと、人の心の中、亡くなったひとが今どうしているかなど、普通の人では見ることができない世界を見ることができるといふ不思議な力のこと。

# まぼの年中行事

## ●六日盆(八月)

盆の入りとも言っている。朝、墓所墓石を掃除し、洗い清めて新しい花を立て、祖先をお迎えする。夜はぼた餅をついて家の中で仏様にあげる。

## ●精霊棚(八月)

十二日又は十三日朝、仏壇の前又は仏壇とは別の間に精霊棚を作る。筆者の家では仏壇の左右に縞すすきを立て、その間に竹を渡し、掛け素麺(かいどう)りんご、なす、ほうずき、うり等を二個ずつ糸で吊して飾る。現在はそれぞれの形をした菓子があり、時期になると商店で販売している。この吊り下げ飾るものを「下げもの」という。所によっては墓にも小さな棚をつくって下げものを飾る。仏壇とは別に棚を作った場合は、まわりに先祖代々の掛け軸を下げ、中央に位牌、過去帳を置き、灯籠、仏具を供える。

「余目町の民俗年中行事より抜粋」

## ★からげ煮★

【材料】からげ(かすべ) 170gの場合

・酒……20cc ・砂糖……60g ・しょうゆ……40cc

【準備しておくこと】

・ボールにたっぷりの水を入れ、二晩戻しておく。

【作り方】

- ①水戻しができたら、鍋に移し多めの水で5分ほど水煮をし、表面に泡がでてきたら火を止め、一度お湯を捨てます。
- ②もう一度、かすべがかくれる程度に水を張り火にかけ沸騰したら、酒と砂糖を加え10分程中火で煮て、最後にしょうゆを加え、弱火にして1~2時間煮詰め、味を整えて出来上がりです。

### \*ポイント\*

・水煮が長いと身がくずれる!

しょうゆを加えて弱火にしてください!!

子どもたちを集め、地蔵様の前で手を合わせた。子どもを授かったり、病に掛かった時には「はしか送り」といって米俵のふたの部分にあずきご飯やおにぎりを供え、ぼんでんを立てていた。

川の氾濫により、被害にはあったものの、昭和の初め「大和小学校」にはおよそ七百人ほどの児童が在籍していたが、一度も水の事故には遭っていない。昔からの信仰が続けられ、現在も子どもたちは守られているものと信じている。

毎日当たり前に、不自由なく健康に生活しているが、その時代の昔からの習わし、そして地蔵様に守られている今の自分があることを、今の子どもたちに知ってもらいたい。



イラスト：工藤昭子

## 和合の里のお地蔵様

連枝編

〈語り手〉佐藤正一さん

昭和三十五年四月二十五日の開村三百年祭の際、厳島神社へ祀られた。子どもの守り神であり、常に健康・安全祈願として祈りを捧げている。

月山、鳥海山へと二手に分かれてお山参りをしたが、戻った時には村中の



〈聞き手〉富樫

“とし” としても、老いないために!!

## 体調をくずしやすい夏の健康管理

急に暑くなった日は、屋外にいる時だけでなく室内にいる時も熱中症に注意が必要です。無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使用しましょう。

○熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！

【こまめに水分補給】



- ① のどが渇かなくても、こまめに水分を補給する。
- ② 入浴前後・寝る前や起床時にも、水分を補給する。
- ③ 枕元に水分を用意し、夜間も水分を補給する。
- ④ 常温またはそれに近い温度の、水や麦茶・緑茶がおすすめ。
- ⑤ 汗をたくさんかいた時は、塩分も合わせて補給する。

【服装に工夫する】

- ① 汗がすぐ乾くような、吸湿性と通気性の良い衣服を着用する。
- ② 外出の際、帽子や日傘を準備する。

【室温と湿度の調節】

- ① 扇風機やエアコンを使い、室温28℃以下、湿度70%以下にする。
- ② すだれやカーテンなどで直射日光を防ぎ、風通し良くする。

○旬の野菜や果物でビタミンやミネラルを補給する！

夏野菜は、ほてった体を冷やしたり、疲労回復の効果を得られます。

○消耗した体力の回復のために快適に睡眠できる工夫をする！

シーツや掛物を、サラっとした肌触りのものに変えてみる。



高齢者総合相談窓口(介護相談・心配事などお気軽にご相談ください)

庄内町地域包括支援センター  
(介護センターほほえみ内) TEL 45-1030

庄内町地域包括 立川サブセンター  
(庄内町役場立川庁舎内) TEL 51-2505



## 居眠り運転・ぼんやり運転に注意!!

夏は、暑さからくる気のゆるみや疲労が原因で居眠り・ぼんやり状態になりやすく、対抗車線にはみだしての正面衝突や単独事故による重大事故が多発する季節です。

正面衝突・単独事故による死亡・重傷事故発生状況

(山形県内/平成20年から平成24年まで)



最も暑い8月がピーク!



## 居眠り・ぼんやりの対処法

意識的に安全を確かめる



ガムなどを噛む



こまめに休憩する



ハンドルを握ったら、運転に集中!! 全席シートベルト・チャイルドシート着用!!

# 亀治からのメッセージ

## 亀ノ尾の里資料館

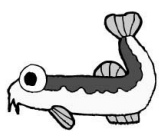
### ●企画展が続きます。

今年度最初の企画展「農耕絵馬展」には足を運んでいただけましたでしょうか？今回公開している絵馬には、田畑の測量の様子や米作りの様子、使われていた農具、年中行事など庄内地方の農業発展の歴史が綴られています。展示は25日(日)までとなっております。ぜひご来館下さい。

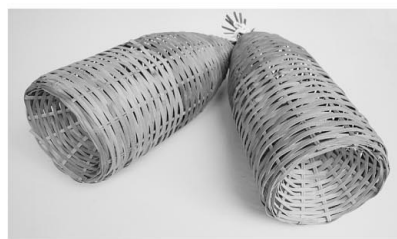
この後少しの間お休みをいただき、引き続き企画展「阿部亀治と亀ノ尾」を公開します。資料館の名前を支える大切な企画展です。この展示を機会により多くの皆さんに「亀ノ尾」と創選者「阿部亀治」について知っていただければと思っています。

- ◆開催期間：9月14日(土)～12月1日(日)
  - ◆時 間：午前9時00分～午後9時00分
  - ◆入館料：無 料
  - ◆休館日：9月26日(木)
  - ◆ギャラリートーク：10月初旬を予定 午後1時30分～
- 場 所：亀ノ尾の里資料館展示室  
講 師：庄内町郷土史研究会 会長 日野 淳氏

### 道具凶鑑



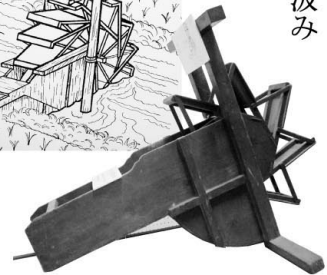
ちるこの時期どじょう汁は精のつく食べものとして喜ばれた。



●ドジョウ笥どじょうぶ：田んぼや用水路などでドジョウを捕るための道具。田んぼの水をおとすこの時期、水口に仕掛けた。今では、土用の丑といえは鰻ですが、昔から「ウナギ1匹、ドジョウ1匹」と言われ、夏負けで体力が落ちるこの時期どじょう汁は精のつく食べものとして喜ばれた。

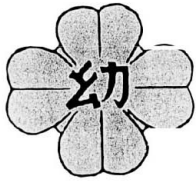


●足踏み水車：田んぼに水をかけるときに、足踏みで水車を廻し堰から水を汲みあげる道具。



### 亀治の目

雨、雨、雨…。梅雨というよりはスコールのような雨が続いた。歴史は巡るといわれるが、昨今の異常気象。度々起こる地震。40度を超える猛暑…。近い将来、氷河期が来るのでは？と思うことさえある。文明が発達した現在、あらゆる科学を駆使し、天候の変化や地震を予測することはできても今だ天気を変えることはできない。そんな時、私たちもまた昔の人々のように神仏に祈るしかないのだ。今年もどうかおいしいお米が食べられますように…。



## よつぱっこ通信 第四幼稚園

# せんせい、あめね!

### ～思わず出た本音??～

びよんびよんボールのプレゼント!  
 転がしても楽しい、ゴムひもをつけるとヨ-ヨ-みたいにも遊べる、  
 足くびにつけるとサッカーのドリブルみたくにも遊べる。  
 とってもおもしろいボールを  
 ひまわりっこのお友達にプレゼント。  
 年中児全員で「びよんびよんボールのプレゼントです。」とあげると、  
 思わぬ大きな声で叫んだ年中A君「ほくもほしいなあ!!」  
 (そうだね、自分のボールも、よし、作ろうね!!)



7月23日に、ひまわりっこ広場のお友達が「幼稚園ってどんなところ?」「どんなことして遊んでいるの?」と、楽しみにして来てくれました。

年中さんは、自分達がお兄さんお姉さんになることがうれしくて「何して遊ぼうか?」「プレゼントもしたいな…」と『秘密の作戦会議』をして準備をしました。当日は、色水遊びやあわあわごっこ、砂遊びなどをして遊びました。子ども達が名づけたびよんびよんボールのプレゼントは、好評でした。

年長さんは、畑で収穫したじゃがいもを使って「カレーを作ってご馳走しよう」と、ボランティアのお父さんお母さんと一緒にカレー作り。包丁の使い方も真剣に聞いて張り切って作りました。

ひまわりっこのお友達も「おいしい、おいしい」と何度もおかわりしてくれて、年長さんは得意顔でした。

誰かのために頑張ることの楽しさ、喜んでもらった時の嬉しさは、子ども達をひとまわり大きく成長させてくれます。ひまわりっこの皆さん、また、地域の小さいお友達も幼稚園に遊びに来てね!

## ～四小っ子～ 第四小学校

### ～優良PTA山形県教育委員会表彰～おめでとう♪

この表彰は「児童・生徒の健全な成長を図る」というPTAの目的に照らし、優秀な成果を上げているPTAを表彰し、PTAの健全な育成、発展に資することを目的としている。

四小では、家庭生活の見直しを働きかけるPTA活動の取り組みとして、①ノーテレビ・ノーゲームデー ②親子でクッキング ③親子でボランティア活動 ④PTA情報誌「かわら版」など、現代的課題に対する活動を活発に行っている。

PTA本来の目的のため、特徴ある組織づくりや運営に工夫がなされ、学校以外の各種機関、団体と連携・協力を図っていることが大きな評価となった。



# 私の健康

齋藤 専一さん (吉方)

昭和生まれ75歳、今年齢一つひとつ重ねて元気に生活できる高齢者になっても趣味を楽しみながら健康でいられること、幸せで有り難く思っております。

さて、私の健康はまず「ウォーキング」3年目になります。今では、生活の一部になっております。そして、良く晴れた日には目の前に新緑の世界が広がる庄内平野、また、私たちが生活するうえでのさまざまな恵みをいただき、北は鳥海山南は月山、そして田園の四季折々に変わる美しい景色を楽しみながら、大勢のみなさんと一緒にグラウンドゴルフを楽しんでおります。本当に緊張感を持ちながらできるスポーツ、身も心もワクワクするような気持ちになります。

また、もう一つの趣味といえば、「カラオケ」で歌うこと、笑うこと、話すこと、身体を動かしたりするのも健康の一つだと思いますし、やはり生活する基本は一日一日楽しく暮らすこと。

75歳になっても、まだまだ若い者には負けない気持ちで何事にも挑戦しながら頑張っており、人生健康管理に重視し、感謝を込めながら毎日毎日楽しく過ごして行きたいと思っております。



## 健康しんぴ



暑い夏に食欲がない時は是非どうぞ!!

### 山かけ明太子の冷やしうどん

2人分の材料です(^^)v

長いも ……………200g  
明太子 ……………1腹  
うどん ……………2玉  
かいわれ菜 ……………少々  
めんつゆ……………1/2~2/3カップ

#### ◎作り方

- ① 長いもは皮をむいてすりおろす。明太子は皮を取ってほぐし、長いもと混ぜる。
- ② 湯どおしたうどんを冷やしてから①とめんつゆ、根を切り落とし、半分にしたかいわれをのせる。

### 冷やし中華 そうめん

2人分の材料です(^^)v

そうめん ……………2束  
トマト ……………大2~3ヶ  
焼き豚(市販のもの) ……………60g  
温泉卵 ……………2ヶ  
④鶏がらスープ ……………小さじ1/2  
お湯 ……………1/3カップ  
⑥酢 ……………大さじ2  
しょうゆ ……………大さじ2  
ゴマ油大 ……………大さじ1

#### ◎作り方

- ① トマトは湯むきして、ちぎる。焼き豚は細切りにする。
- ② ①に④を混ぜ、とかして冷ましておく。
- ③ ②に⑥を加えて、ゆでたそうめん温泉卵をのせる。



## 地域インフォメーション!!

### きれいな和合の里はみんなのおかげ♪

例年実施している「和合の里一斉クリーンデー」。各自治(部落)会での取り組みがあった。PTAや老人クラブなどが一緒になり、地区内その周辺などの空き缶拾い、ごみ拾いなどの清掃作業を実施した。実施基準日を8月1日(木)にしたこの日の朝は、あいにくの雨模様だったが、カッパを身に付け、袋を片手にごみを集めた。「きれいになると気持ちいいの〜。」と話ながら拾ったごみを分別した。



### いざ!! という時に備えて……

第四学区自主防災訓練が8月25日(日)に行なわれる。この日は、余目第四小学校で授業参観があり、とつぜんの災害時での対応の仕方やメール配信の確認、生徒の引き渡し訓練も実施される。地域の自主防災組織と消防団が中心となり、災害発生時の対応の仕方なども行う。

また、消防防災航空隊による消防防災ヘリ「もがみ」での救助訓練や陸上自衛隊の車両を使った炊き出し、消防署の支援車両の展示も行われる。いつどこで起こるか分からない災害時に備えましょう!

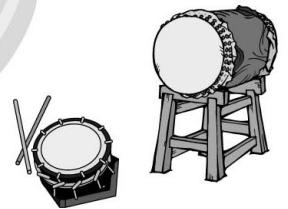
### みんなで歌って♪ ノリノリで♪



【昨年度のコンサートスナップ】

昨年に引き続き、第四公民館と第四小学校の共催で「和合の里交流事業・須貝智郎：和合の里ふれあいコンサート&PTA会員研修会」が9月11日(水)、四小体育館で開催される。山形県で活躍する農家(百姓)、南陽市生まれの須貝智郎が太鼓グループの『La! ハラトミ太鼓』の3人と一緒にやってくる。素晴らしい歌声と迫力のある太鼓を聞いて、生き方や命の尊さについて考えてみませんか?

地域のおじいちゃん・おばあちゃんから幼児まで、音楽を通じてふれあい、みんなで楽しい時間を過ごしましょう!!(^.^)v



## 編集後記

夏休み中の和合の里の子どもたち……。のはずなのに、プール帰りの子どもたちの姿は少なく、カンカン照りの続かない日が多かった。本当に夏だろうか(？)気が付けば、空にはあつという間に黒い雲が広がり、大粒の雨が降り出す。。。

そんな夏も、終わりを迎えコンバインの音とともに秋の農作業の時期が来る。きれいな緑色のじゅうたんも黄色へと変わり、いながも飛び交う季節へと変わっていく……。

おいしい収穫の秋を心待ちにしつつ、蒸し暑い残暑を過ごしている。

